記者発表資料

平成28年5月18日
東北地方整備局

# 長期保証を付したアスファルト舗装工事の試行結果について

東北地方整備局では、アスファルト舗装の新設工事完了から一定期間経過した後の性能保証を求めることによって、道路舗装のさらなる耐久性向上と長寿命化を図ることを目的に、平成２１年度から長期保証を付したアスファルト舗装の試行工事を行っています。
この度、新設舗装した１３工事において、保証期間を満了したことから、試行結果についてお知らせするものです。

## １．保証期間が満了した試行工事

| | 長期保証項目 | 試行箇所 | | 工事名 | 保証期間 | 性能を規定する項目 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 密粒度アスファルト舗装 | 土屋バイパス | 青森県東津軽郡平内町 | 中野道路改良舗装工事 | 5年 | 1)わだち掘れ量：13mm以下<br>2)ひび割れ率：20%未満 |
| 2 | | 盛岡西バイパス | 岩手県盛岡市 | 向中野道路舗装工事 | | |
| 3 | | 盛岡西バイパス | 岩手県盛岡市 | 飯岡新田道路舗装工事 | | |
| 4 | 排水性アスファルト舗装 | 象潟仁賀保道路<br>仁賀保本荘道路 | 秋田県にかほ市 | 両前寺道路改良舗装工事 | 3年 | 1)わだち掘れ量：8mm以下<br>2)ひび割れ率：20%未満<br>3)浸透水量(性能管理型のみ)：<br>施工直後　1,000ml以上/15秒<br>1年後　900ml以上/15秒<br>2年後　800ml以上/15秒<br>3年後　700ml以上/15秒 |
| 5 | | 東北横断自動車道<br>釜石秋田線（宮守～東和） | 岩手県遠野市 | 宮守道路舗装工事 | | |
| 6 | | 東北横断自動車道<br>釜石秋田線（宮守～東和） | 岩手県花巻市、遠野市 | 落合道路改良舗装工事 | | |
| 7 | | 東北横断自動車道<br>釜石秋田線（宮守～東和） | 岩手県奥州市 | 江刺道路改良舗装工事 | | |
| 8 | | 三陸沿岸道路　高田道路 | 岩手県陸前高田市 | 高田地区舗装工事 | | |
| 9 | | 三陸沿岸道路　高田道路 | 岩手県陸前高田市 | 野沢地区舗装工事 | | |
| 10 | | 三陸沿岸道路　八戸南道路 | 青森県八戸市 | 金浜地区道路舗装工事 | | |
| 11 | | 三陸沿岸道路　八戸南道路 | 青森県八戸市 | 大渡地区道路舗装工事 | | |
| 12 | | 三陸沿岸道路　高田道路 | 岩手県陸前高田市 | 高畑地区舗装工事 | | |
| 13 | 性能管理型 | 東北横断自動車道<br>釜石秋田線（宮守～東和） | 岩手県花巻市 | 宮守東和舗装・維持補修工事 | | |

※「長期保証」の詳細については、別添の「資料２」を参照してください。

## ２．試行の結果

（１）１３工事全てにおいて保証期間満了後のわだち掘れ量及びひび割れ率の測定値は、設定した性能規定値を満足しており、適切な施工により良好な品質が確保されていることを確認。

（２）性能管理型とした１工事については、各年の浸透水量の測定結果が設定した性能規定値を満足しており、適切な施工により良好な品質が確保されていることを確認。

※測定結果詳細については、別添の「資料１」を参照してください。

3．試行の効果

性能を規定した「わだち掘れ量」「ひび割れ率」「透水量」の全ての項目について品質が向上している。測定結果からも長期保証制度の導入効果が現れていることから、今後も継続して実施していくとともに、定期的に測定を行い効果を検証していく。

| 性能規定項目 | | 性能規定値 | 規定値設定時の平均値 | 測定値 | 試行の効果 |
|---|---|---|---|---|---|
| わだち掘れ量 | 密粒度舗装 | 13mm以下 | 7.3mm | 4.1mm | 規定値設定時にくらべ**3.2mmわだち掘れ量が減少**しており**品質が向上**している。 |
| | 排水性舗装 | 8mm以下 | 5.1mm | 4.3mm | 規定値設定時にくらべ**0.8mmわだち掘れ量が減少**しており**品質が向上**している。 |
| ひび割れ率 | 密粒度舗装 | 20%以下 | 4.0% | 0.5% | 規定値設定時にくらべ**3.5%ひび割れ率が減少**しており**品質が向上**している。 |
| | 排水性舗装 | 20%以下 | 0.0% | 0.0% | ※排水性舗装ではひび割れはほとんど発生していない。 |
| 透水量（性能管理型） | 施工直後 | 1,000ml/15秒 | 1,226ml/15秒 | 1,245ml/15秒 | 規定値設定時にくらべ**19ml/15秒透水量が向上**している。 |
| | 1年後 | 900ml/15秒 | 1,059ml/15秒 | 1,314ml/15秒 | 規定値設定時にくらべ**225ml/15秒透水量が向上**している。 |
| | 2年後 | 800ml/15秒 | 891ml/15秒 | 1,349ml/15秒 | 規定値設定時にくらべ**458ml/15秒透水量が向上**している。 |
| | 3年後 | 700ml/15秒 | 724ml/15秒 | 1,312ml/15秒 | 規定値設定時にくらべ**588ml/15秒透水量が向上**している。 |

発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者クラブ、東北専門記者会

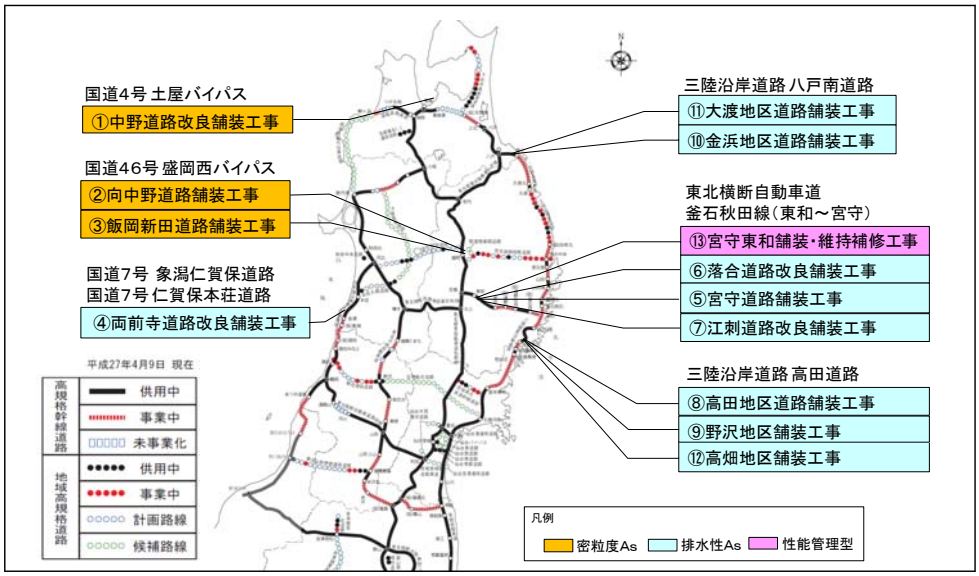
【問い合わせ先】

東北地方整備局　道路部　　特定道路工事対策官　戸嶋（としま）　守（まもる）　（内線4117）

道路工事課建設専門官　鈴木（すずき）　之（いたる）　（内線4356）

住所：宮城県仙台市青葉区本町3-3-1　　電話：022-225-2171（代表）

## １．位置図




## ２．試行結果

保証期間満了後の測定値は、全ての値が設定した性能規定値を満足していることを確認。

| No. | 長期保証項目 | 工　事　名 | 性能規定値 | わだち掘れ（mm） | | | ひび割れ率（%） | | | 浸透水量（ml以上/15秒） | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 最大値 | 最小値 | 平均値 | 最大値 | 最小値 | 平均値 | 施工直後 | 1年後 | 2年後 | 3年後 |
| ① | 密粒度アスファルト舗装 | 中野道路改良舗装工事 | わだち掘れ量：13mm以下<br>ひび割れ率：20%未満 | 7 | 3 | 3.9 | 2.8 | 0 | 0.2 | － | － | － | － |
| ② | | 向中野道路舗装工事 | | 6 | 3 | 3.5 | 5.5 | 0 | 0.4 | － | － | － | － |
| ③ | | 飯岡新田道路舗装工事 | | 9 | 3 | 4.9 | 8.7 | 0 | 0.8 | － | － | － | － |
| ④ | 排水性アスファルト舗装 | 両前寺道路改良舗装工事 | わだち掘れ量：8mm以下<br>ひび割れ率：20%未満<br>浸透水量：<br>施工直後 1,000ml以上/15秒<br>1年後 900ml以上/15秒<br>2年後 800ml以上/15秒<br>3年後 700ml以上/15秒<br>※浸透水量は性能管理型のみ | 7 | 3 | 3.5 | 2.7 | 0 | 0 | － | － | － | － |
| ⑤ | | 宮守道路舗装工事 | | 8 | 3 | 3.9 | 1.0 | 0 | 0 | － | － | － | － |
| ⑥ | | 落合道路改良舗装工事 | | 8 | 3 | 3.7 | 1.9 | 0 | 0.1 | － | － | － | － |
| ⑦ | | 江刺道路改良舗装工事 | | 8 | 3 | 4.4 | 0 | 0 | 0 | － | － | － | － |
| ⑧ | | 高田地区舗装工事 | | 8 | 3 | 5.0 | 0.2 | 0 | 0 | － | － | － | － |
| ⑨ | | 野沢地区舗装工事 | | 8 | 3 | 4.2 | 0 | 0 | 0 | － | － | － | － |
| ⑩ | | 金浜地区道路舗装工事 | | 8 | 5 | 6.9 | 0 | 0 | 0 | － | － | － | － |
| ⑪ | | 大渡地区道路舗装工事 | | 8 | 3 | 5.4 | 0 | 0 | 0 | － | － | － | － |
| ⑫ | | 高畑地区舗装工事 | | 8 | 3 | 3.7 | 0 | 0 | 0 | － | － | － | － |
| ⑬ | 性能管理型 | 宮守東和舗装・維持補修工事 | | 8 | 3 | 4.7 | 0 | 0 | 0 | 1,245 | 1,314 | 1,349 | 1,312 |

# 【アスファルト舗装工事の長期保証とは　】

- 発注者と受注者が共に目的物の長期的な品質確保を意識し、課題と解決策を探りながらその実現を目指すこととしている。
- その方策として一定期間後の性能保証を求めることにより、受注者に一層丁寧な施工などを心がけてもらうことで、道路舗装の耐久性向上と長寿命化を図るものである。

**＜長期保証のイメージ＞**

- これまでの工事は、工事完成時の検査を行い引き渡しされるが、経年劣化の程度にばらつきがあり、劣化の程度が進んだ場合には経過年数に関わらず修繕の実施が必要。
- 長期保証を付した工事は、一定期間後の性能値を設けることで図の「舗装A」のような劣化がすぐに進む工事を防止し、舗装の長寿命化を図るものである。

